

1. 事業の実施内容	
実施項目	実施内容
地域と地域公共交通の現況調査	持続可能な公共交通を検討するために国勢調査等の既存資料を最新の情報に更新するとともに、運行経路等をGIS化して管理し、湖西市及び隣接市における人口分布状況と人が集まる施設の分布、地域公共交通の運行内容（路線、ダイヤ、運賃、車両など）や利用状況などを整理する。
総合計画等の上位計画との整理	連携計画では関連付けされていなかった上位計画・関連計画と公共交通の位置付けについて整理を行う。 (1) 都市計画施策関連（マスタープラン、交通戦略、総合計画） (2) 福祉施策関連（高齢者プラン） (3) 広域施策関連（定住自立圏共生ビジョン）
観光施設、商工関係者、運行事業者などにヒアリング調査	観光施設、商工業関係者、運行事業者などから、公共交通の利用実態と利用の可能性を聞き取り調査する。 ・施設等利用状況（手段、頻度、利用時間等） ・路線バス路線別利用者数・収支（事業者データ） ・市内タクシー利用者数・収支（事業者データ）
グループインタビューの実施	市内の3地区程度において、地区住民から直接地域公共交通に関する現在の意見をうかがい、市民アンケート調査票設計の基礎資料とする。
市民アンケートの実施	市民の移動実態や地域公共交通の課題に関する市民意向等をアンケートにより定量的に把握するため、専門的な知見から調査票の設計を行うとともに、データの分析を行う。
利用者ヒアリング調査	利用者の利用特性、サービスの満足度、利便性向上に向けた改善事項を把握するため、調査員が市内のバス路線に乗車して直接利用者から利用特性、聞き取り調査を行う。
公共交通の課題整理	(1) 市民の移動における課題 (2) 地域公共交通網の課題 ・顧客視点からの課題 ・サービス供給側からの課題 ・まちづくりや地域づくりからの課題
地域公共交通網形成計画（案）の目標の設定	課題整理を踏まえた上で、計画の目標を設定し、既存のデータに加えて上記の調査により集められたデータを活用して、現況値と将来の目標値を推計する。
地域公共交通網形成計画（案）の具体的対応策の企画・検討	計画目標を達成するために取り組むべき具体的な施策と実施主体を設定する。具体的には、岡崎循環線沿線や交通空白地域など平成27年度に立案したデマンド交通の運行計画案を比較分析し、実現可能な新しい運行形態案を検討する。
湖西市地域公共交通会議の開催支援	地域公共交通網形成計画の策定に向けて、具体的な計画内容等について協議・議論するため湖西市地域公共交通会議を開催する。

2. スケジュール

実施項目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域と地域公共交通の現況調査		■	■								
総合計画等の上位計画との整理		■									
観光施設、商工関係者、運行事業者などにヒアリング調査			■	■							
グループインタビューの実施				■	■						
市民アンケートの実施					■	■	■				
利用者ヒアリング調査				■							
公共交通の課題整理					■	■	■	■			
地域公共交通網形成計画（案）の目標の設定								■			
地域公共交通網形成計画（案）の具体的対応策の企画・検討								■	■	■	
湖西市地域公共交通会議の開催支援	■						■		■		■